

テーマは 「安らぎ」 地震への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 1

## 平成26年5月の「安らぎ通信」

わが家と地域の防災力を高めるために — 政府広報

切迫する「西日本大震災」「自分ごと」として、今すぐ行動を

津波は最大で30メートル超 空前の災害が迫る

活火山、九州に集中 100年の休止は長すぎる

温暖化で風水害は激化 いのちを守る防災情報



### 防災・減災への行動 ワンポイント

- ☆ 基本がすべて  
過去の教訓に耳を傾け、事前に備え、訓練する。
- ☆ ハザードマップを囲み、家族防災会議を  
家族みんなで災害を知り、避難所や避難方法、いざという時の連絡方法、非常持ち出し品、水や食料の備蓄などを確認。
- ☆ 「情報」が大切  
東日本大震災では、テレビやラジオ、携帯電話などで大津波警報をいち早くキャッチしたことが非難に有効。
- ☆ 率先避難者となりましょう。  
勇気をもって真っ先に避難し、周囲の人々に避難を呼びかける率先避難者となりましょう。
- ☆ 「一日前プロジェクト」の活用を  
内閣府では、「災害の一日前に戻れるとしたら、あなたは何をしますか」というテーマで、被災者の声を参考として学びを行う「一日前プロジェクト」の情報提供を行っています。

(2014年3月29日 日本経済新聞記事から抜粋)



あなたに価値あるホームページを [yamachuwood.com](http://yamachuwood.com)

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781

テーマは 「安らぎ」 地震への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 2

## 老朽住宅 1. 4万戸減へ — 20年度までに

### 大阪府密集市街地 補助金を拡充



大阪府は、府内の密集市街地について地震などによる甚大な被害を防ぐため、2020年度までに14,000戸の老朽住宅を建て替えるなどの方針を発表しました。

国は2012年、地震時などに危険な密集市街地として府内の大阪、堺、豊中、守口、門真、寝屋川、東大阪の7市の計11地区2248万m<sup>2</sup>を公表しました。

府は所有者が住宅を壊したり建て替えする際の負担を、現在の1/3から1/6に半減します。

(2014年4月1日 日本経済新聞記事から抜粋)

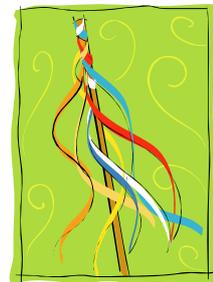
## 木造密集地 2020年度に解消 — 首都直下地震の対策計画

### 南海トラフ 計器精度高く



国土交通省は、首都直下地震と南海トラフ巨大地震の発生を想定した対策計画をまとめました。首都直下地震に備え、JR山手線の外周に広がる木造住宅密集地を2020年度までにほぼ解消します。南海トラフ地震では、2015年度中に地震計や津波計の観測精度を高め、緊急地震速報や津波警報を素早く出せるようにするとしました。

(2014年4月2日 日本経済新聞記事から抜粋)



あなたに価値あるホームページを [yamachuwood.com](http://yamachuwood.com)

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781